

令和5年5月10日

保護者の皆様へ

徳島県立城東高等学校長 藤本和史

令和5年5月8日以降の城東高等学校における教育活動等に係る
感染拡大防止対策について（お願い）

日頃より、学校における新型コロナウイルスの感染拡大防止対策について、御理解、御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、5月8日（月）に5類感染症へ移行されたことに伴い、令和5年5月8日以降の学校における教育活動等に係る感染拡大防止対策について通知がありましたので、今後の取組についてお知らせいたします。

引き続き、円滑な学校運営のために、御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。

1 平時における感染症対策について

- ・発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合は、自宅での休養を呼びかけます。
- ・手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を行うよう指導します。
- ・十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけ、免疫力を高めるために生活習慣を整えるよう指導しますので、御家庭でも御協力をお願いします。
- ・引き続き効果的な換気を実施します。
- ・登下校時に混雑した列車やバスを利用する場合や、校外学習等において医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、マスクの着用が推奨されている場面においては、着用を推奨します。

2 感染流行時における感染症対策について

- ・学校内で感染が広がっている可能性が高い場合には、学級閉鎖などの臨時休業を検討します。
- ・新型コロナウイルス感染症に限らず、季節性インフルエンザ等も含め、感染症が流行している場合などには、教職員がマスクを着用する又は生徒に着用を促すこともあります。
- ・昼食等の飲食時には、食事の前後の手洗いを徹底するとともに、会食に当たっては、飛沫を飛ばさないように注意を促します。

(1) 学習指導について

次に示すような各教科等における「感染リスクが比較的高い学習活動」の実施については、活動の場面に応じて、一時的に

- ・「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控えること
 - ・触れ合わない程度の身体的距離を確保すること
- 等の対策を講じることがあります。

《感染リスクの高い教育活動の例》

- ・対面形式となるグループワーク等
- ・一斉に大きな声で話す活動
- ・グループで行う実験や観察
- ・合唱及びリコーダー等の演奏
- ・共同制作等の表現や鑑賞の活動
- ・グループで行う調理実習
- ・組み合ったり接触したりする運動

(2) 学校行事について

感染症対策の実施や開催方法の工夫など、実施に向けて適切に対応します。

(3) 部活動について

次の点に留意しながら活動を行います。

- ・発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状が見られる時は、部活動の参加を見合わせ、自宅で休養するよう呼びかけます。
- ・活動の場面に応じて、一時的に「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控えます。
- ・触れ合わない程度の身体的距離を確保します。
- ・活動内容に応じて、マスクの着用を促します。